



家庭学習を通じた親子のかかわりについて

校長 川勝 肇恵

先日ある芸人さんが、大人は子どもができなかったことができるようになったときに、結果だけを褒めることが多いが、できるようになるまでの努力の過程を応援し、認めてあげて欲しいと話しているのを聞いて、家庭教育や子育てコンサルタントであったドロシー・ロー・ノルト博士の詩「子は親の鏡」を思い出しました。ご存じの方も多いと思いますが紹介します。

批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします
敵意に満ちた中で育った子はだれとでも戦います
冷やかしを受けて育った子ははにかみ屋になります
ねたみを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持ちになります
心が寛大な人の中で育った子はがまん強くなります
励ましを受けて育った子は自信をもちます
ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります
公明正大な中で育った子は正義心をもちます
思いやりのある中で育った子は信仰心をもちます
人に認めてもらえる中で育った子は自分を大事にします
仲間の愛の中で育った子は世界に愛を見つけます

作 ドロシー・ロー・ノルト／訳 吉永 宏
「アメリカインディアンの教え」加藤諦三著（扶桑社）より

中でも「励ましを受けて育った子は自信をもちます」や「人に認めてもらえる中で育った子は自分を大事にします」という言葉は心に響きます。子どものよさを見出し、存在そのものを認めて育てることの大切さを痛感します。これは、家庭学習の際にも言えることではないでしょうか。

学校では宿題を出しています。それは、第一に学校で学習したことを復習し、学習内容を定着させることや決まったリズムをもって自ら学習し、学習習慣を身に付けることをねらいとするものですが、それ以外に、家庭における親子のコミュニケーションを図っていただくことを期待しています。まずは、宿題のことを忘れず、自分から教科書やノート、教材プリントなどを開いたら褒めてあげてください。できれば、自分の部屋ではなく、親の見ているところでやらせることがベターです。その際、親が一から十まで教えてあげるのではなく、まず自分の力でやらせてみて、我が子がどこでつまづいているのか、どこまでわかっているのかを把握することが大切です。もし、お子さんが困っていたら、できる範囲で助言をしていただければ大丈夫です。子ども任せにしておいて分からなかったり失敗したりしたことを叱るのではなく、学習の機会を与え、子どもの力でできるところまでやり切らせ、認めながら育てることが大切なのだと思います。どんな子どもも認められ、褒められることを願っています。そして、つまづきの状況を遠慮なく学級担任に伝えてください。学校と家庭とがお子さんの学習状況について情報交換し、連携しながら支援して行くことが大切だと思います。学習時間の目安としては、「10分×学年」と言われています。①毎日必ず続ける ②学習する時間を決める ③学習中はテレビを消す の3つに留意しながら、家族が一緒に取り組み、やる気を引き出すとともに、認めて、ほめて、自信を付けることで学習意欲の向上につなげていただければと思います。

5月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 安全指導 SC	2 耳鼻科検診 離任式	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7 読み解くタイム 消防写生会 ステップアップタイム	8 特別時程 研究会のため 午前授業	9 ステップアップタイム	10 読書タイム	11 校庭開放
12	13 体育朝会 委員会活動 投タイム始	14 読み解くタイム 70周年記念撮影 ステップアップタイム	15 特別時程 研究会のため 午前授業 SC	16 尿検査2次 ステップアップタイム	17 読書タイム	18 土曜授業プラン 道徳授業地区公開講座 日光移動教室説明会(6年)
18	20 朝会 避難訓練	21 読み解くタイム ステップアップタイム	22	23 自転車教室(3年) プール前検診 ステップアップタイム	24 読書タイム たてわり班活動	25 校庭開放
26	27 委員会紹介集会 クラブ活動	28 読み解くタイム 交通安全教室(3年以上) 投タイム終 ステップアップタイム	29 歯科検診 (4～6年) SC	30 歯科検診 (1～3年) ステップアップタイム	31 読書タイム キャッチバレー 出前授業(3・4年)	

※ 枠内の○数字はその日の授業時間数です。 ※ SC は、スクールカウンセラー来校日です。

70周年記念 航空写真撮影 5月14日(火)

航空写真担当

周年の年には、全校児童が校庭に校章の形に並び、富士見台小学校の上空をぶ飛行機から写真撮影を行います。70周年の今年も、航空写真を5月14日(火)に予定しています。

今回は、校章ではなく、児童が描いた70周年のマスコットを全校児童で模り、それを上空から撮影します。(一人一人の顔は写りません) また、校庭に並んだ全校児童(約400人)の集合写真も撮ります。(一人一人の顔が写ります) さらに、もう一つ学級ごとの集合写真も撮ります。5月14日は、朝、9時半からの撮影になりますので、時間割の変更があります。前日の13日には、時間割の変更を担当からお伝えします。ご協力よろしくお願いします。

道徳授業地区公開授業

5月18日(土)

道徳担当

土曜授業プランで、道徳授業地区公開講座を実施します。全学年が道徳授業の公開をします。今年度は、津島直人さんを講師にお迎えして、4年生から6年生までの児童と全保護者の皆様へ、希望と勇気、よりよく生きる喜び等についてご講演を頂き共に考えていきます。道徳の学習は授業の時間のみならず日々の教育活動、家庭、地域が協力して取り組むものでもあります。一緒に心の教育について考える機会になればと考えています。詳細は、道徳授業地区公開講座・土曜授業プランのお知らせ等でご確認ください。

研究より【今年度の校内研究について】

研究主任

富士見台小学校は、学習意欲が高く、学習内容を理解できている児童が多いです。しかし、文章を読んで理解したことに基づいて、考えを形成することに課題がみられます。

そこで、今年度の研究主題を「読むことを通して、自分の考えをもち、伝え合う子どもを育成する」に設定し、国語を研究教科とし、全校で取り組みます。音読の宿題を聞いていただく時に、「〇〇の所、どう思った?」「▲▲の所が、登場人物の気持ちを考えて読めていたよ。」など、ご家庭でも聞いてあげてください。日々の活動の中で自分の考えをもち、伝えられる子を育てなければと思います。ご協力よろしくお願いします。

